

令和6年度 地域産業の担い手育成総合戦略事業（動物科学科）

講習日：R6.12.6

太平洋工業株式会社 新規事業推進部 営業企画グループ 佐藤 良 様より「牛体調モニタリングシステム（CAPSULE SENCE）」について講話をしていただきました（図1）。子機（カプセル 図2）を経口投与することで、発情、分娩、疾病を検知、経口投与方法（図3）を見せてもらいました。また、親機（ゲートウェイ）は温度・湿度を計測できるとわかりました。質疑応答時間もありました（図4）。



図1 動物科学科2年生と3年生（養牛専攻生）が聴講



図2 実際の子機のサイズ



図3 子機経口投与方法（動画）



図4 質疑応答の様子（たくさん答えていただきました）

本校では、令和7年2月に繁殖牛（子どもを生む牛）3頭に試験導入予定!!

開発中の技術も伺いました。今後の本校の活動にも大きな可能性を感じました。例えば、和牛甲子園出品牛（肉になる肥育牛）などにも導入すれば、飲水量や活動量、温度・湿度によって、暑熱ストレスとの関係を調査できるかも…。また、尿石症発生リスク管理をし、データ化できるかも…。